

管理所レビュー VOL.05

(H30.6.5 水源林管理所)

5月30日(水)の第5回のボランティア活動日は、午後から時折小雨が降る天気となり、作業の中止を心配しましたが、予定の時間まで間伐作業を実施することが出来ました。皆様、大変お疲れ様でした。

山の天気は変わりやすく、特にこれからは梅雨の季節となりますので、突然の雨に備え、雨具や着替えの用意をしてご参加ください。

それでは、安全活動のための水源林管理所の振返りなどをお知らせします。

1 65名のご参加、ありがとうございます。



午前中は、明るい曇り空。



しっかり体を伸ばしましょう。



行ってらっしゃ〜い。

2 作業の様子とワンポイントアドバイス。



「始まりの会」でも天気が気になります。



伸びのあるスギの伐倒に注意。



26mのスギも目標どおりに伐倒。



周囲からのアドバイスが大事です。



伐倒方向に一直線。



ツルが効いた見事な切り口。



玉切りには、補助ロープ。



ツルの切り離しにも補助ロープ。



傾斜地での玉切りは注意して！

3 「著しい傾き木の伐倒」は要注意。

著しい傾き木は、追い口切りの途中で倒れる速度が急に速くなったり、木が裂けたりする事があるため、大変危険です。次の点に注意して作業してください。

① 伐倒方向は、なるべく重心のかかっている方向を避ける。

※ 重心線の方向（傾きの方向）へ倒すと、倒れる速度が速くなり、危険です。重心線から左右30度程度の方向がベストです。

② 受け口は、やや大きめに切る。

※ 予定の伐倒方向に確実に倒すため、受け口はやや大きめに切る。

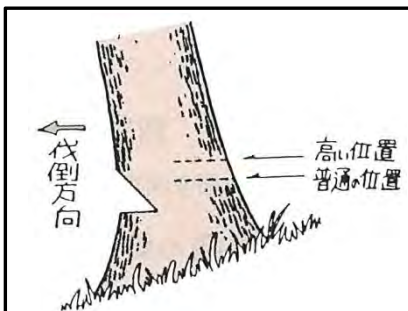
③ 追い口の高さは、通常的位置より高くする。

※ 追い口切りは、立木の様子をうかがいながら慎重に切る。

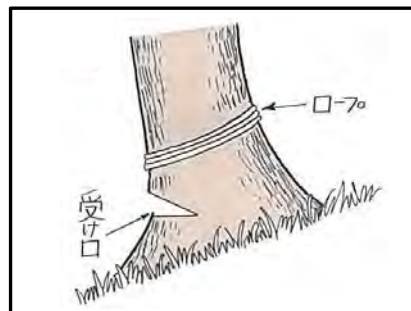
④ 裂けを防ぐために、追い口の上部をロープで強く巻きつけておく。



傾き木の伐倒に注意。



追い口切りの位置を高めにする。



ロープを強く巻きつけておく。

「伐木造材作業者必携より一部抜粋」

4 精鋭による「道作り」を実施しました。

今回の「道作り」は、8班と9班の境を上る作業道の新設を行ないました。杭打ちなどの慣れない作業で大変だったと思いますが、歩きやすい道が出来ました。

参加いただいた皆さん、お疲れ様でした。



「道作り」に参加の皆さん。



杭打ちは、狙いを定めて。



歩きやすい道と階段が出来ました。

5 ご参加、ありがとうございます。

今回の活動に、株式会社サンコウ様から3名が参加されました。

横浜の水源である道志村の民有林をより良い水源林とするこの活動が、環境貢献活動に積極的に取り組まれている企業、団体様などの参加により、ますます広がることを期待します。

ご参加、ありがとうございました。



株式会社サンコウ様。
(掲載許可済み)

※ 6月8日（金）は、晴れのち曇り、最高気温25度、降水確率20%の予報となっています。

※ 出発前には、最新の天気予報をご確認ください。

★それでは6月8日、気をつけてお越しください。